

News Release

アクセンチュアが英テムズ・ウォーター社の「ビジネス・トランスフォーメーション・アウトソーシング」を 5 年間契約、8,700 万ポンド（約 172 億円）で受託 ヒューレット・パッカード社、ワイプロ社と共に、IT インフラの構築を支援

*このリリースは 2002 年 9 月 9 日に英国ロンドンにて発表された資料を和訳したものです。

【ロンドン発、2002 年 9 月 9 日】

世界第 3 位の水道会社であるテムズ・ウォーター社 (Thames Water Plc, 以下テムズ社) とアクセンチュア (NYSE: ACN) は、テムズ社の英国およびアイルランドにおける IT インフラ・サービスに関するアウトソーシング契約を締結しました。契約規模は今後 5 年間で計 8,700 万ポンド相当 (日本円で約 172 億円、1 英ポンド=197.8 円換算) になる予定です。

アクセンチュアは、2002 年 10 月からテムズ社の IT 支援サービス業務を開始する予定です。同時にアクセンチュアは、旧コンパック社 (NYSE: HPQ、合併により現在ヒューレット・パッカード社に統合) とワイプロ社 (Wipro Ltd., NYSE: WIT) を二次受託業者として選定しました。契約上のサービスのいくつかはこの 2 社が手がけますが、テムズ社に提供するサービス全体に対してはアクセンチュアが最終責任を持つものです。

テムズ・ウォーター社の英国・アイルランド担当マネジング・ディレクター、トレバー・ジョーンズ (Trevor Jones) 氏は次のように述べています。「このアウトソーシング契約は、ただ単にコスト効率を高めるだけでなく、当社の業務改革を通じて、利用者に長期に渡り品質の高いサービスを提供することを目指すものです。」

アクセンチュアの英国およびアイルランド公益事業グループマネジング・ディレクター、レイン・スミス (Lain Smith) は次のように語っています。「この新しい契約は、当社とテムズ社との 15 年間にも及ぶ関係に基づくものです。当社の仕事は、テムズ社の IT インフラを改革し、より効率的かつ高度な IT サービスのレベルを達成することです。当

社は今後 5 年間の契約を通して、テムズ社が英国の水道市場における主導的地位を維持し続けられるよう、同社への先端技術導入を支援します。」

なおアクセンチュアは、昨年、BG グループ（旧 British Gas より分割された英国の天然ガス採掘・配給会社）とアウトソーシングに関する契約を締結し、同グループの英国における IT システムを運用しています。今回の契約はこれに続くものです。

###

テムズ・ウォーター社について

テムズ・ウォーター社（Thames Water Plc）は世界第 3 位の水道会社であり、世界 46 カ国において 5,100 万の人々に水を供給しています。2000 年 11 月、ヨーロッパで最も大きい総合公益事業会社である RWE 社の一部門となりました。テムズ・ウォーター社は RWE グループの中で全ての上下水道事業の運営管理会社となっています。

アクセントチュアについて

アクセントチュアは、経営コンサルティングとテクノロジー・サービスにおける世界的な先進企業です。アライアンスやベンチャーその他の手法を通じ、コンサルティングやアウトソーシングに関するノウハウを蓄積、独自のビジネスアプローチとそのネットワークにより、あらゆる業界の顧客企業が自身のビジョンを迅速に実現できるよう、革新的なアイデアと技術を提供します。アクセントチュアは世界 47 カ国に 7 万 5 千人以上の社員を擁し、2002 年 8 月 31 日を期末とする 2002 会計年度の売上高は 115 億 7 千万ドルでした（2001 年 7 月 19 日 NYSE 上場、略号：ACN）。

アクセントチュアの詳細は

www.accenture.com を、

アクセントチュア株式会社の詳細は

www.accenture.com/jp をご覧ください。

※本文中に記載されている会社名・製品名は、各社の登録商標または商標です。